

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事	平成20年5月16日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪府池田市ダイハツ町1番1号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） ダイハツ工業株式会社 代表取締役 三井 正則

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	ダイハツ工業株式会社 京都工場
導入年月日	平成10年 9月30日
認証番号	JAER0044
基本方針	我々は天王山の豊かな緑と、淀川水系の清らかな流れを次世代へ引き継ぐため、環境保全に取組み地域から愛される工場づくりに努めます。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> 2015年度までの目標 CO2排出量（原単位）：生産台数当り原単位を1%改善（2001年度比△24%削減） 廃棄物発生量：2001年度比42%以下に削減
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> CO2排出量 生産ラインの集約によるエネルギーロス低減 等 廃棄物発生量 廃棄物の売却化、仕損品の低減 等
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> CO2排出量 工場照明のLED化を順次推進（プレス・ボデー工場） 廃棄物発生量 廃棄物の細分分別による売却化を推進
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	CO2排出量については、生産ライン集約化の取組みにより目標を達成できた。 また産業廃棄物についても、売却化等により目標を達成できた。
事業活動に係る法令の遵守の状況	関連法規の順守状況について、1回/年の確認を行っている。 これまで、違反及び行政からの指摘はない。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	EMSの評価・見直しについては、年度末に実施している。 13年度は、現行の目標及び取組み内容により、一定の成果が見られており、システムに問題はない。 14年度も継続し、レベルを上げたシステム改善を実施。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。